



（なんぽう）  
**南風**

【題字】南  
クワ初代理事長

発行所  
鹿児島市田上八丁目  
21番3号  
学校法人 南学園  
鹿児島医療福祉  
専門学校  
TEL (099) 281-9911

## 理事長 南 正義

本年度におきましては、このコロナ禍において、入学式・始業式、新入生歓迎会、宿泊研修、体育大会や学園祭など、例年楽しみにしている行事を軒並み中止もしくは縮小した形で実施しております。この様な中ですが、先日行われた歯科衛生学科の戴帽式や看護学科の宣誓式など、学生の皆さんの一生の心の記憶として残るであろう行事を行えたことに安堵しております。東京の学校では、この四月から一度も学校へ行けていない学生の声なども聞かれ、この起稿を書いている間にも刻々と新たな展開をしております。今、世界では第三波が来ているのではといった一方で、製薬会社の有効なワクチンの開発の進展を報じるニュースが連日流れているところですが、この状況の中、改めて強く感じることは、我々の学校は多くの様々な皆様のご協力があったて成り立っているということです。実習施設や講師の先生方、学校にかかわる関係各所の皆様、四九九九人へのほる今この時も現場で奮闘している卒業生の皆さん、今回応援のお言葉を送ってくださいました多くの皆さんなど、本当に様々な方々のご理解ご協力の上に本校は成り立っており、どれ一つ欠かせないものであると痛感しております。本校は、地域の医療・福祉の人材不足に、なんとかお力になりたいという想いから設立した学校です。その皆様の力になるという決意の一方で、実は皆様から大きな力と勇気を頂いていることに改めて気づかされ、この場をお借りして全ての皆様に心から感謝の気持ちをお伝えさせていただければと思います。本学にありがとうございます。

居宅介護支援事業を営んでいる法人として、責任と使命の意を改めて強くすると共に、地域の皆様とともにこの状況を乗り越えていくという決意をしています。特にこの新型コロナウイルスの状況は、学校とは？ということとを改めて考える機会となりました。WEB授業の導入や、今まで行ったことのない方法で授業を行うなど、試行錯誤となったのも事実です。これまでもオックスフォード大学など世界の有名大学の授業がネット上で聴講できるといった話がよく耳にしていたところです。大規模で(Massive)開かれた(Open)オンライン(Online)の講座、MOOC(ムーク/Massive Open Online Course)、今では、日本版JMOOCも東京大学など一部の大学では立ち上がっています。また、耳にされたことがある方もいらっしゃるかと思います。取り組むを行うミネルヴァ大学といった学校も注目を浴びております。この新型コロナウイルスの感染拡大は、MOOCやミネルヴァ大学の取り組みが他人事の様に感じていた多くの教育関係者にも、現実的な話として感じることもあったのは間違いありません。

さて今般、新型コロナウイルスのワクチンの開発に注目が注がれておりますが、そこにはDNAの分析が欠かせないものとなっております。先日、今年入学した学生達と一緒にDNAに関するDVDを観ました。内容はDNA、遺伝子などの最新の研究の極々一部を垣間見る内容ではありましたが、多くの学生が自分の体で起こっていることや、人間の可能性について、大きな驚きを感じておりました。

「驚きから学問は始まる」、これは古代ギリシャの哲学者など様々な人が、これまでに何度となく言っている言葉です。わずか60分のことでしたが、自分の身体で起こっていることについて、大きな驚きを感じてくれたら幸いと思いつながら、学生との時間を過ごしました。DNAの最近の目覚ましい発見の転換点を作ったきっかけは、一九九〇年から米国が中心になって行われていたヒトゲノム計画ではなかったかと思いつく。人のDNAの配列を読み解く、当時三〇〇億円、10年以上かかって世界中の研究者が協力して行われたと聞きます。31億もの塩基対を読み解く、聞いただけでも気の遠くなるものです。今ではヒトゲノム計画と同じ事が、およそ10万円、ほんの数日で出来るそうです。最新の研究によりますと、口の中を綿棒でこすって採取した細胞からDNAを解析すると、実物の顔と瓜二つの顔が再現でき、海外では実際に捜査に活用されているそうです。実はこれまでは、その塩基配列で意味のあるものは、わずか2%しかなく、98%はゴミとして考えられていました。しかし、顔の再現が出来るには、ゴミとして考えられていた98%の中にある情報が不可欠であることがわかってきました。つまり、ゴミと思われていた中に、まだまだ重要な情報が埋められているという、これまでの常識がひっくり返ったのです。

本校で学ぶ医療・福祉において人の理解は必要不可欠です。よく人の体を宇宙に例えます。生命が誕生して38億年、その中で人類が誕生し、今の我々がおります。自分の身体で起こっていることは、ドラマティックでもあり、未だ多くのことが解明されていないことも多く、まさに未知との遭遇、絶妙なバランスで維持されている世界、知れば知るほど感動すら覚えます。AIの活用等でこれからどんどん新しい発見がなされる驚きが出てきます。本校の学生には、そんな驚きをもって学園生活を過ごしてもらいたいと思っております。最後にこの新型コロナウイルスの状況が一日も早く終息する様に願っております。



## 南学園鹿児島医療福祉専門学校に勤務した三十年を振り返る

非常勤講師 増田 敏雄

平成三十年七月、鹿児島医療福祉専門学校設立三十周年記念式典・祝賀会、平成三十一年四月の入学式に出席したのが私の最後の公式出席でした。

まったくもつての私事でありますが、平成から令和に元号が変わった年の十一月のある日、広島市へ所用で出かけた夜に転倒して外傷を負い、鹿児島市立病院に緊急搬送入院、その後遺症による体調不良から、本学での講義を続けることができなくなったため退職させていただくことになりました。学校当局はもちろん、学生さんたちにもご迷惑をお掛けしてしまいました。が、私自身も高齢であったことからお許しをいただきました。

思い起こせば平成の初め、学校法人南学園として介護福祉科と歯科衛生士科が開学したとき、私は鹿児島市立病院歯科口腔外科部長の職責にあつて、本校から講義の要請を受けました。が、当時は他の数校の講義をしていましたので、講義はできかねるが歯科衛生士科の臨床実習施設としてご協力いたしましうというところで、本校の非常勤教育者として関わりを持つことになりました。

平成三年三月、第一回卒業式での、初代理事長南クワ先生の理事長告示を私は今でもよく覚えております。

「人は何になつたかではない、何をしたかによってその価値が決まる。病気や障害で苦しんでいる人々のその悲しみを理解する人にならなさい。」

と。そのとき私はこの学校に教職員の一員として勤務させて戴いている感謝とともに、その時の感動は今でも変わっていない。

初代理事長と二代理事長森永茂樹先生(現特別顧問)との想いから生まれた「真愛」は、本校教育の真髄として不変、また校訓として未来永劫続いていくと信じています。

平成十四年、私は鹿児島市立病院を定年退職しまして、当時の理事長、森永先生の要請を受け、入学して間もない一年生の解剖学を、歯科衛生学科一年生には感染予防学、二年生には救急蘇生実習を担当することになりました。この時から、本校に深く関わるようになり、私が、講義や実習を通して、私はいつしか学生さんに講義や実習の前後として「真愛」の真髄を説くことが当たり前になっていました。

南学園三十年の歴史とともに、私自身の歴史の一部でもあった本学での三十年を振り返って想い起こしながらの言葉をしたためました。

建学の理念「真愛」とともに、本学が地域に求められる医療福祉の人材を育てるために、さらにさらに発展されるようにこれからもお願いいたします。

## 心耳

### 「鬼滅の刃」

平川 洋介

今年、「鬼滅の刃」が空前の大ブームとなった。今年十月の映画公開では日本映画の興行成績の新記録を打ち立てている。

私も小学生の娘の影響もあり、春先ぐらいからDVDをレンタルしてアニメを見始めた。

基本的にはよくある「友情、努力、戦いに勝つ」がテーマであるが、大正時代という設定で、主人公竈門炭治郎は一家を支えるのは長男である事を全面に出している。その長男が、唯一残された家族の妹を守るという家族愛がこの漫画のメインにある。ただ、この炭治郎の愛がものすごい！家族だけに注ぐ愛ではなく、敵である斬った鬼達へも愛情をもって接しているのである。正に、本校の建学の理念「真愛」を炭治郎はもっている！

このブームにうまく乗っつかれないか、炭治郎が「真愛の呼吸」でも使ってくれば、本校も一躍話題の学校になるかもとか考えている。私も「真愛」の精神をぶれることなく、学生と接していきたい。

各学科卒業学年の学生、教職員は国家試験に向けて全集中で頑張っていきましょう。ちなみに私は昭和生まれの次男だ。



# 「いふく」での生活を通して

本校に入学して約9ヶ月。  
新たな環境での学習、慣れない専門科目、そして新型コロナウイルス感染症の拡大による行事の中止など、不安なこともある中、学生は目標を見据えて日々頑張っています。  
そんな学生たちが授業や学校生活を通し、様々な学びや経験を得る中で、どのようなことを感じたのかを語ってもらいました。



今回、オープンキャンパスのお手伝いをしたことで、二年前、ドキドキしながらオープンキャンパスに参加した時のことを思い出し、私たちも初めはこんな感じだったなと懐かしく感じました。それと同時に、看護師になりたいと思った時の気持ちや、本校に入学生した時の喜びを思い出し、初心にかえることができました。これから初心を忘れず、理想の看護師となつて社会に貢献できるように、技術や知識を身に付けようと思います。



**看護学科二年 宮崎 依里**  
わたしは、在校生としてオープンキャンパスのお手伝いをしました。お手伝い



今年度は新型コロナウイルスの影響で学校行事も中止となり、学ぶ時間も制限され、不安を感じることがありました。本校への入学を決心した時の気持ちを忘れずにいたいと考えています。そして、これからの三年間は長い道のりだとは思いますが、毎日大切に過ごし、患者さんの気持ちに寄り添える歯科衛生士になれるように、日々成長していきたいと思っています。



**歯科衛生学科一年 江口 樹里亜**  
「将来、誰かの役に立つ仕事がしたい」  
そのような想いで、私は

医療への道を歩むことを決めました。医療という仕事にも多くの仕事があります。その中で、私が歯科衛生士という仕事を選んだのは、母が歯科助手をしていたことが大きな理由です。母はよく、「口の中を見るだけで、その人の健康状態が分かる歯科衛生士さんはずいぶん」と言っていました。私はそんな歯科衛生士に憧れを抱き、オープンキャンパスへ参加したことをきっかけに、本校への入学を決めました。

入学してからは、私が想像していた何倍も学ぶことがありました。歯科衛生士というのは、技術だけを身につければいい訳ではないということも、入学してから知りました。器具の受け渡し一つとってみても、患者さんの目の届かないところで言い、また、スムーズに診療を進めるために、歯科医師の持ち替える必要がないように手渡すなど、動作の一つ一つに心遣いが必要です。しかし、その心遣いはすぐには身につかず、様々な経験を重ねてできるようになっていくということも、学習を通して分かりました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で学校行事も中止となり、学ぶ時間も制限され、不安を感じることがありました。本校への入学を決心した時の気持ちを忘れずにいたいと考えています。そして、これからの三年間は長い道のりだとは思いますが、毎日大切に過ごし、患者さんの気持ちに寄り添える歯科衛生士になれるように、日々成長していきたいと思っています。



**理学療法学科一年 飯干 陽介**  
私たち理学療法学科二十六年生が入学をして、早半年が過ぎました。今年度は新型コロナウイルスが猛威を振るい、

皆が様々な不安を抱いた中での入学となりました。校内ではマスク着用を徹底し、講義は座席同士の間隔をなるべく広げ、感染防止に細心の注意を払ってあります。当初予定されていた見学実習や校内での行事が中止になりました。また、市内でのクラスターの発生や台風の影響で長期間の休校も余儀なくされました。長期間の休校は学習に大きな影響を及ぼすため、学校はオンライン授業を実施したり、見学実習の代わりに校内実習を行ったりして、学習に遅れが出ないように工夫して下さいました。そんな苦難苦行を強いられる中ですが、先日、無事に前期試験が全て終了しました。試験結果を通して、各々に課題が見えたと思います。私自身も試験結果を通して、日々の学習の取り組み方を見つめ直す必要があると感じました。

私が理学療法士を目指すきっかけは、およそ二年前の交通事故です。私は当時社会人四年目で、佐賀県の会社に勤めておりました。業務中、車にはねられて大病院に入院し、暫くしてから鹿児島市の病院に転院しました。そこでリハビリテーションを受けた際に、ある理学療法士に出会いました。その方の業務に取り組む姿勢、ただ真つすぐに患者を良くしようという熱い思いに感銘を受け、今まで名前だけで聞いたことがなかった理学療法士という職業は、なんて素晴らしい職業なのだろうと思うようになりました。そして理学療法を続けていく中で、次第に私も理学療法士になりたいと思うようになりました。このことは、今まで特に目標もなく漠然と生きてきた私にとって大きな転機になりました。会社はその年に退職し、資金を貯めて今年入学をしました。今は新たな目標ができたことに喜びと、目標に向かって努力できることに嬉しさを感じています。本校は三年間で資格取得ができることと高い国家試験合格者を誇っています。これは学習指導が優れていることと、



**介護福祉学科一年 内村 優介**  
私は高校時代に、通所介護事業所でアルバイトを経験しました。通所介護事

業所でのアルバイトを通して、介護の大変さや楽しさについて身をもって体験した私は、もっと介護について学び、専門的な知識や技術を身につけたいと思い、この鹿児島医療福祉専門学校の介護福祉学科に入学しました。本校の介護福祉学科では、「介護の基本」や「医療的ケア」などといった専門科目をはじめ、一般教養、パソコン演習、レクリエーション・インストラクターの取得など、時代の要請に応えるカリキュラムを組んでおり、より実践的な専門能力を学ぶために、演習や実習を重視した教育プログラムが編成されています。

本校での学びや活動を通して、ただ介護するのではなく、利用者様個人を尊重し、相手の気持ちに寄り添うということが、とても大切なことだと学びました。また、メモをとるということの重要性を学びました。実習や演習においては、利用者様にとっての安楽な体位や環境整備、介助者側の身体の使い方など、専門的な技術について学びました。また、ベッドメイキングや衣服の着脱、おむつ交換などの実技試験を通して、専門的な技術の向上に努めました。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、カリキュラムの変更やイベント事の中止などがあり、慌しい毎日を送っています。今後も体調管理を徹底し、今出来ることに対し何事にも全力で取り組んで生きたいと思っています。





## 今 思いいつ



社会福祉法人 向陽会 みなよし療護園

園長 園長 袈谷 清幸

私は昭和五十二年に社会福祉法人「向陽会」に入職しました。福祉とは無縁の大学を卒業し、部活中心に学生生活を送っていた私には福祉の世界を見ること、聞くこと等、全てが目新しく知識と技術を身につけることに必死の毎日でした。

その後、事務員、指導員などを経験し、今日まで多くの方々を支えられながら福祉の世界に携わってきました。

その間、福祉の業界にも様々な変遷がありました。その一つが介護福祉士の養成学校の設立です。当時は保育士と看護師が直接処遇職員として勤務していましたが、平成五年に鹿児島医療福祉専門学校卒業の第三期生三名が当法人に初めて介護福祉士として採用されました。その後、みなよし療護園にも多数の卒業生が入職され、当施設の処遇方針である、「明るく」「住みやすく」「希望のある生活」を実践し、施設運営の中心的役割を担ってくれています。鹿児島医療福祉専門学校の教育の素晴らしさは、彼らが正に証明してくれています。

また、近年は少子化で介護の道に進む学生が減少しています。施設で生活される方

ニーズに合わせた支援をするには「人材確保と人材育成」は必須です。私達も一丸となって取り組んでいる所ですが、人材確保がなかなか難しいのが現状です。だからこそ職員がやりがいや魅力を感じ、常に目標を持って専門性を高めていける環境づくりをしていく事が大切だと思います。「施設は人なり」です。当施設との出会い、仕事との出会い、また利用者との出会い……そして仕事の中での経験、失敗を重ねながら利用者に対しての気付き、自分についての気付きを繰り返しながら一人前の介護員となっていくと思います。私達の仕事は資格以上に感性や人間性が問われます。それによって利用者の生活が大きく変わります。これからも安心・安全な生活を提供するために努力して参ります。

最後に人材確保が困難になってきていると痛感している中、この山間の施設に実習に来てくださること、就職先に選んでいただけることに感謝、感謝の日々であり、これからも末永く関係を保てればと願っております。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

## 海外協力隊活動を通して



卒業生 岩田 真吾  
(理学療法学科 二〇一六年度卒)

私がJICA海外協力隊を目指した動機は、中学生二年生のとき、中米の国で看護師として活動している隊員のテレビ特集を見たのがきっかけでした。その時、中学二年生だった私は凄く印象に残っており、行きたいというより、行っているだろうな、というどこか不思議な感覚でした。その後、理学療法学科入学、十九回生として卒業し、県内にある急性期の脳血管有床診療所で二年半勤務し、協力隊の道に進みました。

私が協力隊として派遣された国は人口約一千万人、人口の九割がイスラム教を信仰するヨルダンという国です。派遣にあたり一番に行った勉強は言語でした。ヨルダンの公用語はアラビア語であり、何度も挫折し、大変苦労しましたが、七十日間集中的に勉強することにより、日常生活に困らない程度の会話、読み、書きを習得することができました。私が協力隊として活動してきた場所は、ヨルダン国内にある脳性麻痺センター特別支援学校であり、四歳～十六歳までの生徒を十～十五人程担当し、学校の中にあるリハビリ室で一日に三～四人リハビリを実施していました。

数え切れないほどの印象に残ったエピソードがあります。私は赴任した当初、学校の中で

―歯科衛生学科―  
感謝に満ちた「戴帽式」

歯科衛生学科二年 脇坂朱莉  
緊張感でいっぱいなの雰囲気の中で戴帽式が行われ、先生方や保護者に囲まれ祝福して頂きました。

私たち三十一回生は、沢山の希望を感じるとともに、戴いた帽子の重さに専門職業人としての心構えや責任感を自覚しました。また、キャンドルの灯を全員が灯すことができた時、改めて、私たちは多くの人に支えられながら、これからも一歩一歩成長していくのだと感じました。

これからますます勉強も技術も難しくなり、乗り越えていか

## 格調高く

## 新たな決意で

宣誓式を終えて

看護学科二年 常法隼生

令和二年十一月十三日、晴天にも恵まれ、私たちは無事、宣誓式を迎えることができました。

今年コロナウイルスが流行する中でしたが、規模を縮小する形で開催するとの判断を受け、真摯にこの宣誓式と向き合っていました。

実行委員と先生方で協議を重ね、準備・練習の際には実行委員だけでなく二十八回生全員で試行錯誤をしながら、より良い式典にできるよう取り組みました。

宣誓式では家族や先生方に見守られる中、ナイチンゲールの灯をいただき各々の誓いを立て

なければならぬ事が増えていきます。しかし、どんな時にも諦めず前を向いて、同じ志を持つ友と助け合いながら、焦らず着実に進んでいきたいです。そして約一年半後には、臨床現場で活躍できる理想の歯科衛生士に近づいていけるよう、成長していきたいと思っています。

この戴帽式は、一生忘れることのできない日となりました。



ることができました。また、高松学校長からのお言葉や多くの祝辞を拝見する中で、改めて看護師としての決意を新たにすることができました。

今回の宣誓式を終えて、人生の節目となる式典が中止されている中で開催してくださった先生方の想いに感謝するとともに、自分の目指す看護師像を夢みて残りの学生生活を送ってまいります。



# 新型コロナウイルスの影響で生まれた新たな授業スタイル

理学療法学科

二年 黒木 彩



今年に入り、世界各国で新型コロナウイルスが流行しています。感染拡大を防ぐために、ステイホームや新しい生活様式などが呼びかけられています。本校でも濃厚接触や三密を避けるために、自宅でも授業が受けられる、オンライン授業を実施しました。

オンライン授業はWEBカメラとマイク、それからスマートフォンやパソコンのアプリを用いて、教員と学生が同時にコミュニケーションを取りながら、実際に教室で行う対面授業に近い形式で行いました。

オンライン授業は初めてのため最初は不安もありましたが、実際に受けてみると、とても分かりやすくスムーズで良かったです。自宅で受けられるので、通学にかかる時間もなくなり、より有意義な時間の使い方ができると感じました。また、分からないところなどもチャットで質問をすることができると、

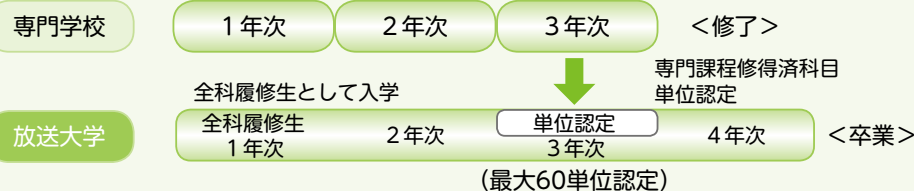
その日の授業で分からなかったことを、その日のうちにしっかりと解決することができるとも魅力的です。

一年前までは、まさかオンライン授業が現実になることは予想もしてませんでした。ただ、今回の新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけにオンライン授業が実現し、今までになかった新たな経験をしたことで、オンライン授業に対する印象が変わりました。今は、オンライン授業から対面の授業に戻っていますが、時々オンライン授業を実施して、自宅で授業を受けるのもいいのではないかと思います。オンライン授業は、インターネットが普及している現代社会にピッタリなものだと思うと同時に、これからの生活をより良く、豊かにするものだと感じています。



## 放送大学との連携がスタートします。

希望者は、放送大学とのダブルスクールで、4年で大学卒(学士)の資格が可能に。ダブルスクール型（専修学校3年課程の場合）



詳しくは学校へ問い合わせてください。

私が放送大学を希望した理由は主に二つです。

一つ目は、大学卒業の資格「学士」を取得できるからです。元々は大学進学を考えていたこともあり、より幅広い知識を身につけるために希望しました。

二つ目は、学費が他の大学と比べ、本校の学費と放送大学の学費を合わせても割安な点です。

パソコンでの講義はまだ慣れない事もあり大変ですが、将来を見据え学習に取り組んでいこうと思います。また、これから学年が進むにつれて、学習内容がより専門的になっていく中で、放送大学との両立は大変だと思いますが、学士取得に向けて最後まで頑張ります。

看護学科一年 山下 夏生

## 入学試験日程

◆看護学科・歯科衛生学科・理学療法学科・介護福祉学科

| 募集学科 | 看護学科     | 歯科衛生学科 |
|------|----------|--------|
| 入学定員 | 80人(男・女) | 40人(女) |
| 修学年限 | 3年       | 3年     |

| 募集学科 | 理学療法学科   | 介護福祉学科   |
|------|----------|----------|
| 入学定員 | 80人(男・女) | 40人(男・女) |
| 修学年限 | 3年       | 2年       |

| 入試区分            | 試験日           |
|-----------------|---------------|
| 一般推薦<br>社会人自己推薦 | 令和2年10月10日(土) |
| 一般一次            | 令和2年11月7日(土)  |
| 一般二次            | 令和2年12月12日(土) |
| 一般三次            | 令和3年2月6日(土)   |
| 一般四次            | 令和3年3月6日(土)   |
| 一般五次            | 令和3年3月23日(火)  |

◆助産学科

|      |               |      |    |
|------|---------------|------|----|
| 募集人員 | 25人(女)        | 修学年限 | 1年 |
| 試験日  | 令和2年12月12日(土) |      |    |

※詳細については「2021年度学生募集要項」及びホームページをご覧ください。



南学園 検索 クリック

## 高等教育の修学支援新制度の対象校として認定されました

2020年4月から新制度がスタート。  
学びたい気持ちを応援します。

授業料・入学金の  
**免除／減額** + 給付型奨学金の  
**支給**

(対象) 住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生

## LINE相談

分からないこと、  
気になることなど、  
お気軽にご相談ください。

友達登録  
はこちら



## オープンキャンパス案内

令和3年3月20日(土)  
開催！5月以降も毎月  
開催予定！

お申し込みは  
こちら➡



私は三年間、金融機関で勤務していましたが、看護師として働く母の姿を毎日目にし、私も医療従事者として、患者に寄り添った仕事がしたいという思いが強くなりました。

そんな中、「全身の健康は歯の健康から」という言葉を耳にし、歯科衛生士という職業の魅力に惹かれました。その後、歯科衛生士について学べる学校を探していたところ、本校に教育訓練給付金制度があることを知り、入学を決意しました。

この制度では、学費と生活費の補助が受けられるため、アルバイトをすることなく、勉学に集中して打ち込むことができています。学べる環境にすることに喜びを感じ、感謝しながら、日々を過ごしています。

歯科衛生学科二年

## 社会人入学生に朗報！ 「専門実践教育訓練の教育訓練給付金」制度 厚生労働省が本校4学科を認定

対象となる社会人入学生の入学金や授業料、一部納入金の70%（3年間で上限168万円）の給付が受けられる制度です。本校の助産学科、歯科衛生学科、理学療法学科、介護福祉学科でこの教育訓練給付金を受けることができます。さらに、訓練受講を支援するため支援給付金の制度もあります。例えば、専門実践教育訓練で「給付金」は学費の補助として、「支援給付金」は生活費の補助として資格取得後の再就職を後押ししていると言えます。是非、この制度を活用して本校へ入学されることを期待しています。詳しくはハローワークへお問合せください。